

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	健全で信頼される行財政運営の確立		課(室)名	政策課
	施策	効率的で効果的な行財政運営の推進		電話番号	087-839-2135
	基本事業	効率的な行政運営の推進		事業実施主体	市
	事務事業	自治推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市の自治の基本理念や自治運営の基本原則などを定めた「高松市自治基本条例」に基づき、市民、議会、行政が連携・協力してまちづくりに取り組み、自治を推進することができるよう、周知広報に努めるとともに、自治の運営状況を把握し、検証するため自治推進審議会を開催する。
-------	--

29年度概要	高松市自治推進審議会（自治の推進状況及び条例の見直し等の検討） 条例パンフレットの配布 高松市自治基本条例逐条解説及び手引きの作成	
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型

【事業の目的】

対象（何を）	市民（事業者、NPO、通勤通学者等含む）、議会、行政
意図（どのような状態にしたいか）	自治の担い手である市民、議会、行政が連携・協力して地域の個性や自立性を尊重した、市民主体の活力のあるまちづくりを推進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
審議会等の回数	回			1	1	1
パンフレット等配布数	部			1,200	1,200	1,200

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	施策全体の満足度（市民満足度調査）	%	目標値			28.1	28.4	28.7
			実績値			24.7		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 高松市自治基本条例の周知啓発に努めるとともに、市民の行政への参画を図り、市民主体のまちづくりを推進することにより、市民満足度の目標値を概ね達成することができた。		(目標達成度)					(達成度) 87.9%
			30点					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,267	2,343	2,599	2,488
（事業費）	[円]	53	40	244	133
（職員人件費）	[円]	2,214	2,303	2,355	2,355

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

高松市自治基本条例の見直しの有無について、各所属に確認を行ったが、条例見直しの必要性はなかった。また、自治推進審議会を開催し、自治基本条例に基づく自治推進の状況を検証した。今後、自治基本条例に基づく市民主体のまちづくりを一層推進することが必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

自治基本条例に基づく自治推進の関連施策の進捗状況を検証しつつ、市民主体のまちづくりを、より一層、効果的に推進する必要がある。